

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026年3月16日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

GREEN×EXPO 2027と 国際熱帯木材機関（ITTO）が公式参加契約を調印 ～GREEN×EXPO 2027に熱帯林が現れる?! 国際機関初の公式参加契約～

GREEN×EXPO協会（正式名称：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）は、2026年3月12日（木）に国際熱帯木材機関（ITTO・International Tropical Timber Organization）とGREEN×EXPO 2027の公式参加契約を調印しました。国際機関とは初めての公式参加契約調印となります。

ITTOは世界の熱帯林の持続可能管理と、合法的に伐採され持続可能な方法で管理された森林からの熱帯木材及び木材製品の国際貿易の拡大と多角化を促進する政府間組織です。1986年の設立以来、横浜市に世界本部を置き、今年で40周年を迎えます。横浜に本部を置く唯一の国際機関として、ITTOはホスト都市である横浜市、地域社会そして日本の広く一般の方々とのイベント、活動、交流に貢献されてきました。

ITTOは横浜市と連携し、「熱帯林と人類の共存」をテーマとした緑豊かな熱帯環境を模した展示のほか、一般市民、特に若年層を対象とした教育・啓発に資するイベント、ワークショップ等、幅広い企画を通じてGREEN×EXPO 2027を盛り上げていただきます。



調印後の記念写真：越川 和彦 2027年国際園芸博覧会政府委員（左）、シャーム サックル ITTO 事務局長（GREEN×EXPO2027におけるITTO 陳列区域政府委員）（中）、河村 正人 GREEN×EXPO 協会事務総長（右）

■調印式開催概要

日時 2026年3月12日（木）14:00

場所 国際熱帯木材機関 世界本部（横浜市西区）

調印者 国際熱帯木材機関 陳列区域政府委員 シャーム サックル氏（事務局長）

GREEN×EXPO協会 事務総長 河村 正人

2027年国際園芸博覧会政府委員 越川 和彦

■調印者挨拶（要旨）



【シャーム サックル 国際熱帯木材機関 陳列区域政府委員】

2027年3月から9月にかけて、この栄えあるGREEN×EXPO 2027の開催地となる横浜市に対し、心よりお祝いを申し上げます。国際熱帯木材機関（ITTO）は、横浜市に本部を置き、同市の支援を受けている唯一の政府間機関として、大変光栄に存じます。同様に、ITTOは日本の政府より、温かいホストである横浜市の後援のもと、GREEN×EXPO 2027に参加するご招待を賜り、光栄に存じます。ITTOは、緑豊かな熱帯林の経験をGREEN×EXPO 2027にご来場いただく皆様と共有できることを楽しみにしております。私たちの参加がGREEN×EXPO 2027の成功をさらに豊かにし、この栄えあるイベントの記憶を永く残す一助となればと願っております。

【河村 正人 GREEN×EXPO協会 事務総長】



ITTOはGREEN×EXPO 2027において、健全な自然生態系が有する機能を活かして社会課題の解決を図る考え方「Nature-Based Solutions」に着目し、会期中に様々な展示・ワークショップ等を計画いただいております。「Nature-Based Solutions」は、自然との共生を目指すGREEN×EXPO 2027が目指す重要なキーワードでもあり、私自身とても楽しみにしております。



【越川 和彦 2027年国際園芸博覧会政府委員】

我が国は1986年の設立当初より、生産国における実地プロジェクトの実施を支援するとともに、ホスト国としてITTO本部の運営をサポートして参りました。この度のご出展は、長きにわたる我が国とITTOの協力関係をさらに深める、絶好の機会となることを確信しています。今後、ポストSDGsに向けて、GREEN×EXPO 2027の場を活用して、未来の社会の在り方に係る議論を深め、国際的に発信していくことが重要だと考えており、この面でもITTOの皆様と連携を深めてまいりたいと考えています。

■公式参加者・陳列区域政府委員

日本国政府から本博覧会への公式の参加招請を受諾した外国政府及び国際機関を「公式参加者」と呼称する。陳列区域政府委員は、本博覧会においてそれぞれの公式参加者を代表する役職。

■博覧会政府委員

「2027年国際園芸博覧会政府委員の設置に関する臨時措置法」に基づき、日本政府により任命され、本博覧会について日本国政府を代表する役職。

■ 国際熱帯木材機関 (ITTO)

国際熱帯木材機関 (ITTO・International Tropical Timber Organization) は熱帯林資源の保全と持続可能な経営、利用、そして 持続的かつ合法的に管理された熱帯木材資源の貿易拡大と多角化を促進している政府間組織。「1983 年国際熱帯木材協定」(85 年発効) に基づき 1986 年に設立され、開設以来横浜市に本部を設置し、今年で設立 40 周年を迎える。

「2006 年国際熱帯木材協定」の加盟国は、生産国 37 개국、消費国 39 개국の計 76 개국及び欧州連合。ITTO は持続可能な森林経営や林地の復旧、森林火災の防止、熱帯木材の法的で持続可能なサプライチェーン構築等にかかる人材育成や体制構築等の政策・能力開発プロジェクトをこれまでに 1,400 件以上実施。アジア太平洋地域、ラテンアメリカ地域、アフリカ地域の熱帯林の保全に大きな役割を果たしている。

開設以来、ITTO は 40 年の長きに渡り日本において地域との連携に注力し、横浜市内の学校との連携授業の実施等を通じた次世代育成に寄与。2024 年には ITTO、横浜市みどり環境局、横浜市緑の協会の 3 者で「熱帯林、生物多様性の保全・持続可能な利用に係る普及啓発に関する協定」を締結し、市内動物園と連携した広報・意識啓発等を実施。

ITTO の GREEN×EXPO 2027 における活動計画

- **展示** (「熱帯林と人類の共存」をテーマとし、緑豊かな熱帯環境を模した展示)
- **国際会議** (熱帯林を取り巻く環境・社会開発課題に関する知識や視点を若者も交えて共有する場)
- **ワークショップ** (熱帯林への理解を深めることを目的としたワークショップ)
- **Nature-Based Solutions (NbS) に対する熱帯林の貢献**

本件に関するお問い合わせ先

GREEN×EXPO協会 (公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会) 国際部国際課 (担当: 中村)
Tel: 045-307-2032

GREEN×EXPO 2027開催概要

名称	2027 年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロニーナ)
開催場所	神奈川県横浜市
開催期間	2027 年 3 月 19 日 (金) ~ 2027 年 9 月 26 日 (日)
テーマ	幸せを創る明日の風景 ~Scenery of the Future for Happiness~
博覧会区域	約 100ha (内、会場区域 80ha)
クラス	A1 (最上位) クラス (AIPH 承認 + BIE 認定)
参加者数	1500 万人 (有料来場者数: 1,000 万人以上)
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」